**第３５回函館市青少年芸術教育奨励事業**

音楽コンクール 応募一覧表

学校名　　　　　　　　　　　　　℡

担当者氏名

**＜　小学校　＞** （単位：人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学年 | 独唱 | 独奏 | 計 |
| ピアノ | 器楽 |
| ４年 |  |  |  |  |
| ５年 |  |  |  |  |
| ６年 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

**＜　中学校・高等学校　＞**（単位：人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学年 | 独唱 | 独奏 | 計 |
| ピアノ | 器楽 |
| １年 |  |  |  |  |
| ２年 |  |  |  |  |
| ３年 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

**※学校種毎に作成願います。**

**第３５回函館市青少年芸術教育奨励事業　音楽コンクール応募票**

|  |  |
| --- | --- |
| 部門 | 　　□ 独唱　　　　□ ピアノ独奏　　　　□ 器楽独奏 |
| 学校名 |  |
| ふりがな氏名 | 　　　　　　　　　  | 学年 |  |
| **自宅**住所 | 〒℡（　　　　　　　　　　　　　）※日中，連絡のとれる番号を記入してください。 |
| ふりがな曲名 | （外国曲名は、できるだけ日本語タイトルで記入してください）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ふりがな作曲者名 | （外国名の場合、カタカナで記入してください）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ふりがな編曲者名 | （外国名の場合、カタカナで記入してください）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 独唱・独奏時　間 | 　　　　　　　　　　　　分　　　　　　　　秒**※コンクールにおける演奏時間は４分以内ですが，この欄には実際の曲の演奏時間を記入すること。** |
| 使用楽器 |  |
| ふりがな伴奏者名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 伴奏楽器 |  |

※　部門欄は，　□　にチェックをしてください。

※　コンクールプログラムの原稿となりますので，曲名と作曲者名は正確に

記入してください。（別紙参照）

**◆ここから下は，独唱・器楽独奏の方のみ回答してください。**

回答欄の □ にチェックをしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 質問項目 | 回答欄 |
| ピアノ蓋の段階（高さ） | □全開 　□半開 　□一番小さく開ける |
| 譜めくりの方の椅子（ピアノ伴奏者用） | □必要　 □不要 |
| 譜面台（独唱・器楽独奏　用） | □必要　 □不要 |

※　ピアノ蓋・譜めくりの方の椅子については，「伴奏者」に確認願います。

【別紙】

応募票の「曲名」「作曲者名」の表記について

１　ピアノ独奏について

・ピアノソナタの場合は，

「ソナタ　第○番　○○調　Op.○○ 「副題（あれば）」　第○楽章」と表記してください。

（例）　○　ソナタ　第８番　ハ短調　Op.13　「悲愴」　第１楽章

 　　×　悲愴　第１楽章

・なお，ピアノソナタと同じように表記できるものに関しては，できるだけ同じように表記し

てください。

（例）　12の練習曲　第５番　変ト長調 Op.10-5 「黒鍵」

・組曲については，組曲と楽章名を両方記載してください。

（例）　ベルガマスク組曲より「パスピエ」

２　管弦楽器独奏について

・基本的には楽譜に記載されている題名を記載してください。

・協奏曲については，楽器名を付けてください。

（例）　ヴァイオリン協奏曲　ホ短調　第１楽章

３　独唱について

・ドイツ歌曲やイタリア歌曲については，日本語訳またはカタカナ表記とし，より一般的な

　もので表記してください。

４　作品番号について

・作品番号がついているものは付けてください。

・基本的にはOp.で表記してください。

・K.(ケッヘル)･･･モーツアルト，BWV.(ビー・ダブリュー・ブイ)･･･J.S.バッハなど，その

作曲家特有の作品番号の場合も付けてください。

５　作曲者名について

・外国の作曲家についてはイニシャルを付けてください。

（例）　L.v.ベートーヴェン

※バッハ，モーツアルトなど，人によってはイニシャル表記が重要になることがあります。

・サン＝サーンス，リムスキー＝コルサコフなど，区切りに＝を入れて表記する作曲家につい

　ては，そのように表記してください。

（例）　× リムスキー＝コルサコフをR.コルサコフと表記

申し込みに際しては，必ず指導を受けている先生と表記について確認を行ってください。

基本的に応募票の表記のとおりにプログラムを作成しますが，一部表記変更等があり得ることをご了承ください。